

関西大学 客員教授講演会

災害時の救命救急医療の現状と課題 — 阪神淡路大震災から熊本地震まで —

大阪府済生会千里病院 顧問

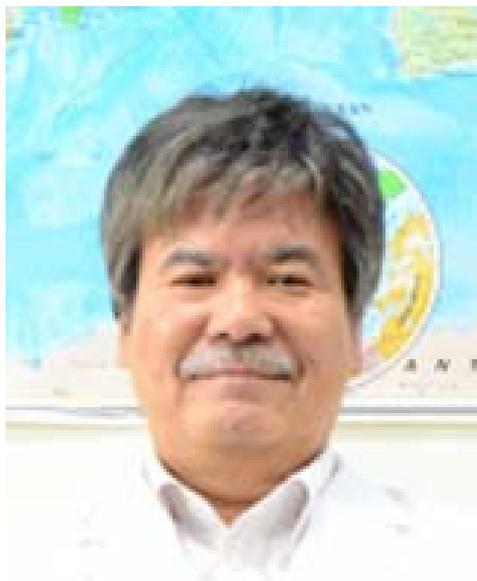
甲斐 達朗 氏

1995年の発災の阪神淡路大震災を起点として災害拠点病院の整備やDMAT、ドクターヘリの配置が進められ、災害医療体制が整えられてきています。その後、東日本大震災、熊本地震などもありました。甲斐先生は国内外の災害医療に関わっておられます。その経験を踏まえ、日本の災害医療の現状と課題について講演していただきます。

2017年12月15日 **金** 申込不要
入場無料

時間 13:00～14:30

場所 関西大学 高槻ミュージズキャンパス
西館6階 M602教室



甲斐 達朗 (かい たつろう) 氏プロフィール

大阪府済生会千里病院顧問

1951年生まれ。1979年兵庫医科大学卒業。同大学救急部、国立東
静病院、大阪府千里救命救急センター、International Committee
of Red Cross Surgical Hospital for Afghanistan War Wounded
Victims: Surgeon、University of Pittsburgh, International
Resuscitation Research Center: Research fellow、大阪府立千里
救命救急センターを経て現職。

日本救急医学会専門医・指導医、日本外傷学会専門医、日本集団災
害医学会理事、アジア太平洋災害医学会理事、世界災害医学会理事。

■事務局 関西大学社会安全学部 http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/
〒569-1098 高槻市白梅町7番1号 TEL 072-684-4000

車やバイクでのご来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。キャンパス内は、一部を除き全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。